

GESINE SCHWAN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Politics professor and former German Presidential candidate



Topics

- Globalisation
- Politics

1943年にベルリンで生まれたGesine Schwanは、ナチズムの間にプロテスタントで社会主義的な野党グループに属し、そして戦後フランスとポーランドとの友情のために立っていた社会的に活動的な親の家から来ます。1962年に彼女のAレベルの後、彼女はベルリンとフライブルク/ブライスガウでローマの言語、歴史、哲学と政治学を学びます。ポーランドの哲学者Leszek Kolakowskiが従うことについての論文を準備するための研究はワルシャワとクラクフでとどまります。

1971年Gesine Schwanはベルリン自由大学の政治学科の助教授になり、1975年にKarl Marxの社会批判の哲学および経済的基盤を受け入れました。1977年、特にGesine Schwanは政治科学の教授になりました。ベルリン自由大学で政治理論と哲学を学んだ。ワシントンDCケンブリッジ、そしてニューヨークでの研究が続いています。彼女の主な研究分野は政治哲学と民主主義理論であり、最近では政治心理学と政治文化の問題もあります。

1999年10月から2008年10月までGesine Schwanは、フランクフルト（ヨーロッパ）のヨーロッパ大学Viadrinaの学長でした。彼女はHUMBOLDT-VIADRINAガバナンススクールの共同創設者兼会長（2010年6月以来）の一人です。Joschka Fischer外務大臣の要請により、彼女は2005年1月から2009年9月まで、ポーランド共和国の近くで市民社会協力のために連邦政府のコーディネーターの事務所に就任しました。2002年から2009年まで、彼女はドイツの共同議長でした。ポーランドのフォーラムと2002年以来、彼女はポーランドのドイツ協会Deutsches Polen-Institutの評議員会のメンバーです。1972年にドイツ社会民主党SPDに加わったGesine Schwanは、彼女の科学的経歴以外にも数多くの政治委員会で協力してきました。

1977年から1984年、そして1996年以来、彼女は、1985年から1987年まで、1993年から1995年までの間に、19世紀から1987年までの間に、SPDの理事会の「基本的価値観委員会」のメンバーです。1994年から2000年の間にベルリン自由大学で行われた政治学、ドイツ政治学会DVPWの理事会メンバー。

2004年3月と2008年5月に、彼女はSPDとBündnis90 / DieGrünenによって、連邦大統領府の候補者に指名されました。2004年5月23日と2009年5月23日の選挙で、彼女はCDU / CSUとFDPの候補であるホルストケーラーに敗北した。どちらの場合も、それは密接な敗北でした。